

進路だより

山梨県立ろう学校
進路指導部通信
2020年12月4日発行

下の表は、本校卒業生卒業時の主な進路先です。大きく進学、企業就労、就労訓練の3つに分けられています。今回は で囲った就労訓練について説明します。

進 学	長野大学産業社会学部 筑波技術大学産業技術学部(3) 身延山大学福祉学科(2) 信州豊南短期大学言語コミュニケーション学科 日本工学院八王子専門学校鍼灸科 松本ろう学校専攻科(4) 筑波大学附属聴覚特別支援学校(旧筑波大学附属聾学校)高等部専攻科・ビジネス情報科(2)、造形芸術科(3)	長野大学社会福祉学部 淑徳大学総合福祉学部(3) 東北福祉大学総合福祉学部(2) 萌愛調理師専門学校 平塚ろう学校高等部専攻科(理容・美容科) 東京障害者職業能力開発訓練校ものづくり系 旧筑波大学附属聾学校)高等部専攻科・ビジネス情報科(2)、造形芸術科(3)	山梨英和大学人間文化学部
企 業 就 労	トヨタ自動車株式会社(7) 株式会社オキノ河口湖店 昭和産業株式会社 ヤマト運輸 山梨中央銀行	甲府信用金庫 NECコンピュータテクノ株式会社 シチズンファインデバイス株式会社 アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 早川製菓	甲府カシオ株式会社 藤二誠 株式会社キトー 株式会社デンソー
就 労 訓 練	国立身体障害者リハビリテーションセンター(4) つくしの家 障害者サービス 社会福祉法人ピースの会 社会福祉法人青い樹の会 社会福祉法人甲府市社会福祉事業団 社会福祉法人新友会 NPO法人ジット会たいよう(就労移行)(2)	山梨クリナース酒折分場 勝沼授産園(就労移行) ジリツアカデミー(自立訓練) たんぼぼ(生活介護) ピース工房なかみち(自立訓練) ワークハウスみどりの家(就労移行) ぼぷら(自立訓練) 友の丘(就労継続支援B)	

就労訓練といっても、技術を身につけるために専門学校のようなセンターを利用する人、一般就労を目指すために事業所を利用する人、働く場を提供してもらい日中の活動を確保するために事業所を利用する人など、方法は様々です。今回は、特に知ってほしい就労支援事業について紹介します。

障害者総合支援法に基づく就労支援事業

就労移行支援事業

一般就労（企業等への就労、在宅就労、起業）を希望し、職場への就労が見込まれる65歳未満の障害者を対象に、通所により、一定期間（標準期間24カ月内で利用期間を設定）、生産活動やその他の活動の機会を提供することにより、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練、求職活動に関する支援、適性に合った職場の開拓等の支援を行う。

就労継続支援事業 A 型（雇用型）

雇用契約に基づく就労が可能な65歳未満（支援の利用開始時の年齢）の障害者を対象に、通所により、就労機会の提供を通じ、生産活動にかかる知識・能力の向上を図ることにより、一般就労に必要な知識・能力が高まった者に対しては一般就労への移行に向けた支援を行う。利用期限はない。利用者は事業所と雇用契約を結び、最低賃金が保証される。

就労継続支援事業 B 型（非雇用型）

就労移行支援事業を利用したが一般企業等への雇用に結びつかない、あるいは一定年齢（50歳）に達した障害者を対象に、通所により、就労や生産活動の機会を提供（雇用契約は結ばない）するとともに一般就労に必要な知識・能力が高まった者に対して一般就労への移行に向けた支援を行う。利用期限はない。このB型事業所では雇用契約は結ばないが、工賃が支払われる。平均工賃が月額3000円程度を上回ることが、B型事業者指定の条件となっている。

言葉だけではわかりにくいので表にまとめました。

	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型
目的	就職するために必要なスキルを身に付ける	働く場	
対象者	一般企業への就職を希望する方	現時点で一般企業への就職が不安、あるいは困難な方	
雇用契約	なし	あり	なし
工賃(賃金)	基本なし (一部事業所では場合によってあり)	あり	
平均月収	なし	70,720円	15,295円
年齢制限	65歳未満		なし
利用期間	原則2年間以内	定めなし	

どのサービスを利用するかを決めるのは、本人とご家族の希望次第です。生徒の実態や適性に合わせて事業所を選択することが大切です。地域にはどのような事業所があるか、見学会を利用し見ていただきたいと思います。学校から資料を配付するこ

ともありますが、市町村の福祉課や基幹相談支援センターに問い合わせると教えてくれます。

○中学部では「先輩の話を聴く会」を行いました。

令和2年11月27日(金)、「創造工房くわの家」で支援員として勤務されている深澤朗子さんを講師にお迎えし、「先輩の話を聴く会」が行われました。深澤さんは沖縄県出身で、大学進学を考えたときに、情報保障がある大学を探して受験し、落ちてしまいましたが、再度チャレンジし無事に入学できました。中学・高校時代は、友だちからノートを借りて写しながら意味を理解したり、先生のところに行き、教えてもらったりして、友だちや先生に助けられながら勉強したそうです。現在の職場では、利用者さん一人ひとりに合わせて支援し、ことばがけをととても大切にして仕事をしていることとお話していただきました。後半は座談会を行い、生徒からの質問に丁寧に答えていただきました。生徒たちにとって、今後の進路を考える有意義な時間になりました。



高等部現場実習 3年2組

第Ⅱ期10月26日～11月6日

KEIPE 甲府・笛吹

仕事内容：軽作業（ポスティング、DM）、物流等

ポスティングの仕事とはどのような仕事なのか打ち合わせの時から気になっていました。やってみると、楽しくスムーズに仕事を進められたのでやりがいを感じました。また、一日の流れを把握し、自分は何をしたらよいかを考えながら仕事をし、分からないことは進んで聞くことができました。課題である「報告・連絡・相談・確認」は自分の中では少しだけできたかなと思っています。

今回の実習では頼られる喜びを感じました。また、認めてもらえることで自分に自信が持てるようになりました。

(生徒お礼状より抜粋)



○1月29日(金)に第2回高等部進路学習会を予定しています。今年度は高等部のみでの実施となります。講義の内容はホームページやお便り、また掲示物にて紹介します。